



学校だより 9月

横浜市立新井小学校

No. 503

令和2年8月31日

TEL 383-3455

FAX 381-7372

(URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/arai/>)

みんな がんば 頑張ってます

校長 鈴木 由香里

明日から9月だというのに、暑い日が続いています。それでも季節は確実に秋になっているようで、校庭の椎の木からどんぐりが落ちて、子どもたちを喜ばせています。短かった夏休みを終えて学校に戻ってきた子どもたちは、うだるような暑さの中でも元気に過ごしています。

学校はコロナ感染と熱中症の両方に神経を使わなくてはならず、教職員は感染防止対策を取りつつ、活動場所の気温や湿度に配慮しながら授業を進めているところです。子どもたちは、新しい生活様式の中、一生懸命学習に取り組んでいます。10月3日に予定されている「新井オリンピック2020」に向けての練習も始まりました。今年は午前開催で、プログラム数を減らした形での実施となります。密にならないように工夫し、安全に気を付けて行う予定です。ご不便をおかけすると思いますが、ご理解のほどよろしくお願いたします。

先日、新井小学校地域防災拠点管理運営委員会 役員会が行われました。今年度の拠点訓練は中止となっていますが、役員の方たちが非常の場合に備えて準備をしてくださっていました。また、限られた人数でしたが、新井中学校・小学校の職員と民生委員・児童委員の皆様との懇談会も行われました。皆さん、学校や地域のために頑張ってください。本当に有難いことです。多くの人が子どもたちのために頑張ってくださいに感謝の気持ちでいっぱいです。

文部科学大臣から「新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見の防止に向けて」というメッセージが出されました。児童には担任から伝えると共に、各家庭に配付しました。保護者や地域の皆様へ出されたメッセージを抜粋してお伝えします。

(前略) 私たちは、この感染症と、この感染症がもたらした社会の変化に対して、現時点での科学的な知見や見解に基づいて、正しく向き合うことが必要です。私からは、保護者や地域の皆様に次の二点をお願いたします。

第一に、感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷を許さないということです。誰もが感染する可能性があるのですから、感染した児童生徒等や教職員、学校の対応を責めるのではなく、衛生管理を徹底し、更なる感染を防ぐことが大切です。(中略)

第二に、学校における感染症対策と教育活動の両立に対する御理解と御協力です。(後略)

学校では、子どもたちに対して、感染症に関する適切な知識を基に、発達段階に応じた指導を行い、偏見や差別が生じないようにしていきます。ご協力よろしくお願いたします。

水筒の中身について

暑い日が続いておりますが、本校におきましても熱中症対策の一つとして十分な水分補給を促しています。9月からは新井オリンピックに向けての練習が本格的に始まります。そこで、これまで水筒の中身について『水』が『お茶』としてきましたが、**新井オリンピック終了までは**、加えて『スポーツドリンク』も可いたします。ご理解、ご協力をお願いたします。